

😊笑顔の学校生活のために😊

令和5年度がスタートし、早1か月が過ぎました。新しい学年でのお子さんの様子は、いかがですか？毎日、元気よく笑顔で登校できていますか？

本校では、すべての子どもたちが輝く学校づくりのために、特別支援教育校内体制の整備を進め、学校全体として特別支援教育の充実に向けて取り組んでいます。

「安心して過ごせる」学校、「安心して学べる」学級は、子どもたちの安定した情緒や学習意欲のベースとなります。子どもたち一人一人の幸せを願って、今年度も全職員一丸となって取り組みます。

お子さんの学校生活の様子で気になることや、ご家庭で困っていることなどがあれば、遠慮なく担任もしくは特別支援教育コーディネーターにご相談ください。お子さんの笑顔の学校生活のために、学校と家庭が連携し、よりよい支援を考え、つないでいければと思います。どうぞ、よろしくお願ひします。

特別支援教育の取り組みについて

通常の学級に在籍しながら必要に応じて支援を受ける場

○通級指導教室（発達通級→兼城小、言語通級→系満小）

通級指導教室は、通常学級に在籍しながら、子どもが苦手としていることをサポートする教室です。時間割の中で決められた時間だけ過ごします。学習に集中できるように心を落ち着かせたり、話したり聞いたりする力を伸ばしたり、友達との人間関係をうまく築くことで、よりよい学校生活を送れるよう支援します。

○自立支援室

今年度、自立支援室が開室しました。不登校児童や教室に入れない児童に対し、学習支援、学級・登校支援を行い、子どもたちの自立支援を促します。安心して学べる場が増え、子どもたちの笑顔がますます広がることを願って支援します。

○特別支援教育支援員

子ども達が安心して学校生活を過ごせるよう生活支援や学習支援を行っています。例えば教室を飛び出した児童の安全確保や居場所の確認、読みや書きに困難を示す児童に対してのサポート、登校渋りの児童に対する支援など行っています。今年度は校内に3名配置されています。

○児童支援委員会（毎月1回）・スクリーニング会議（年3回）

定例会を開き、各学年の児童の様子を話し合っています。生徒指導、教育相談、特別な支援（学習面、生活面、行動面、情緒面において）を必要とする児童に対して、その児童のニーズにあった学習、生活環境作りや児童のみならず保護者、学級担任やその児童に関わる先生たちの支援策についても話し合います。

○スクールカウンセラー

今年度はカウンセラー1名、月3日程度、来校し子ども達のみならず保護者の相談にも専門的な立場から助言をします。学校に行きたがらない、情緒の不安定、学業不振、体や行動の変化など気になることがあれば相談して下さい。なお相談内容に関しては、秘密厳守で行いますので安心して相談できます。

☆裏面に続きます

専門的な指導を行うための場

〇かがやき（知的）・ふたば（情緒）・ことば（言語）学級

特別支援学級（かがやき・ふたば・ことばの教室）では、学習面や生活面や集団生活においてのさまざまな困り感を抱えている子ども達一人一人の発達の段階や特性を把握して、個の人格を認め合いながら学習内容や方法を工夫して日々の授業を行っています。子ども達一人一人の良さや強みが十分に発揮できるよう支援します。



読んでみてね！



ぼくはスポーツが大好き。ボールを使うと大活躍できる。でも……みんなの前で発表するのが苦手なんだ。そんな時は話すのが大好きなりんちゃんが一緒に発表してくれる。そのりんちゃんは、動物が苦手。飼育係の時には、動物大好きけんちゃんが手伝ってくれる。歌が大好きなソフィアちゃんは、工作が苦手。工作が得意なこうくんは、じっとしているのが苦手。

誰だって好きなことがあれば、苦手なこともあるよね。

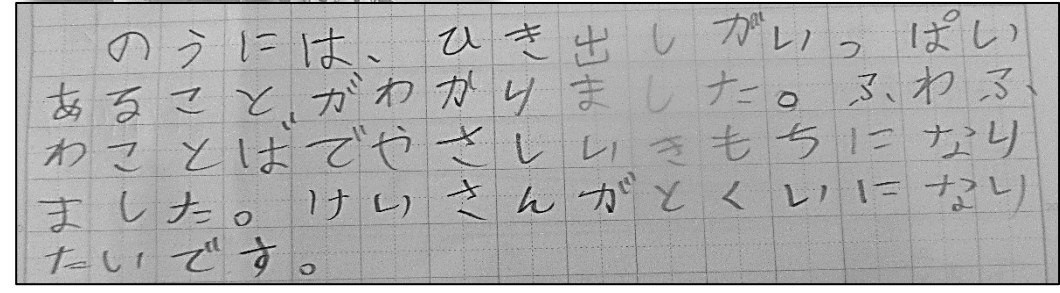
ふたば1組で貸し出します。

ある日の教室をのぞいてみると…



みんなの脳の中には、引き出しがあるんだよ！
どんな時に、引き出しはひらくのかな？

学習後の感想より



兼城小学校では、特別支援学級担任が、交流学級に出向き、啓発授業を行っています。「困り感」を持っている子、その回りの子らに安心・安全で所属感をはぐくむことと、一人一人の「よさ」を認め、受け容れ、互いに伸ばしていくことを大切にします。みんなの得意なことはなあに？ふわふわ言葉を使うと、セロトニン（幸せ物質）がいっぱい出るよ！どの子もみな真剣に参加し、考えていました。2年2組さん、ありがとう！

☆次号は、就学支援についてお伝えします。

今年度の兼城小学校の特別支援教育コーディネーターを務めます前盛舞です。保護者やご家族の方々と心配や悩みを共有し、お子さんの健やかな成長を一緒に考えていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。